

## 二ノ宮 拓海

地球温暖化の影響について考えたい。

昨年の夏は、雨が降らず猛暑日が多くあった。まさに地球温暖化を感じた夏だった。昨年は、北海道にも台風が上陸した。信じがたいことだ。

地球温暖化は異常気象を生み出す。

地球温暖化の直接的な原因は、二酸化炭素の放出だろう。二酸化炭素が増えていく主な原因は、工場から出る煙、そして自動車の排気ガスだ。

日本も、経済が急成長していた当時、工場から煙を出し、大気汚染を生じるなどの公害をもたらした。かつて日本が犯した失敗を中国が犯している。中国も経済の急成長と同時に、大気汚染が進行している。PM 二・五だ。

僕が住んでいる天草町は天草の最西端に位置し、中国の大気汚染の影響が目に見えてわかる。PM 二・五の数値が基準値をはるかに越えるときもある。その時は、いつも教室の窓から見える山が白くかすんで見えなくなる。

二酸化炭素は石油や石炭などの資源を燃やしたときに大量に発生する。自動車、船、飛行機などの輸送機は石油なしでは動かない。動かなくなれば食料危機が訪れる。日本は、食料自給率が低い。これらの輸送機が動かなくなってしまうと日本は外国から必要な食料を輸入できなくなる。また、石油で作られた製品もたくさんある。これらはすでに生活に欠かせない存在であり、僕たちの生活と本当に関わりが深いということがわかる。

僕たちにできることは、目の前の無駄を減らし、できることをやっていくしかなさそうだ。「エコ」という言葉はすでに聞き飽きた感じもするが、やはりそこが一番根底にあるようだ。